

決算説明資料
2021年3月期 第1四半期決算
(20/4-20/6)

2020年7月30日



JSR Corporation

決算ハイライト 1 – 20Q1実績 実績vs計画

(億円)

		20Q1 Act	FY20 Pro
連結	売上収益	931	4,230
	営業利益	24	230
	親会社所有者帰属利益	11	150
デジタルソリューション	売上収益	363	1,350
	営業利益	78	240
ライフサイエンス	売上収益	126	610
	営業利益	8	55
エラストマー	売上収益	274	1,450
	営業利益	-56	-50
合成樹脂	売上収益	162	790
	営業利益	5	40
その他・調整額	売上収益	6	30
	営業利益	-12	-55

Exchange rate (JPY/USD)	108	109
-------------------------	-----	-----

※売上、営業利益は継続事業のみ表示

- ・当期の業績予想は、FY19決算発表時点での新型コロナウイルスの影響を一定の前提で織り込み、通期のみで作成。
- ・デジタルソリューションは好調な進捗、ライフサイエンスは計画対比で想定並みの進捗となった。
- ・エラストマー、合成樹脂は、当初想定以上に、需要業界の低迷の影響を受けた。

決算ハイライト 2 - YoY, QoQ

		19Q1	20Q1	YoY	19Q4	20Q1	QoQ
連結	売上収益	1,194	931	-22%	1,133	931	-18%
	営業利益	103	24	-77%	23	24	+3%
	親会社所有者帰属利益	73	11	-85%	37	11	-69%
デジタルソリューション	売上収益	360	363	+1%	359	363	+1%
	営業利益	83	78	-7%	63	78	+23%
ライフサイエンス	売上収益	123	126	+2%	118	126	+7%
	営業利益	11	8	-28%	-4	8	-
エラストマー	売上収益	458	274	-40%	423	274	-35%
	営業利益	3	-56	-	-27	-56	-
合成樹脂	売上収益	248	162	-35%	224	162	-28%
	営業利益	20	5	-75%	9	5	-43%
その他・調整額	売上収益	4	6	+40%	9	6	-33%
	営業利益	-14	-12	-	-19	-12	-

(億円)

※売上、営業利益は継続事業のみ表示

YoY : 減収減益 QoQ : 減収増益

YoY デジタルソリューション：半導体材料は販売増も、ディスプレイ、エッジ材料の弱い需要環境により減益となった。
 ライフサイエンス：CDMO事業、CRO事業の販売拡大があるも、昨年度発生した一時的収益の影響で減益となった。
 エラストマー・合成樹脂：新型コロナウイルス感染拡大の影響による需要低迷により、減収減益となった。

QoQ デジタルソリューション：販売増、コスト発生差により増益。 ライフサイエンス：販売増、コスト発生差による増益。
 エラストマー：販売数量減により減益。 合成樹脂：販売数量減により減益。

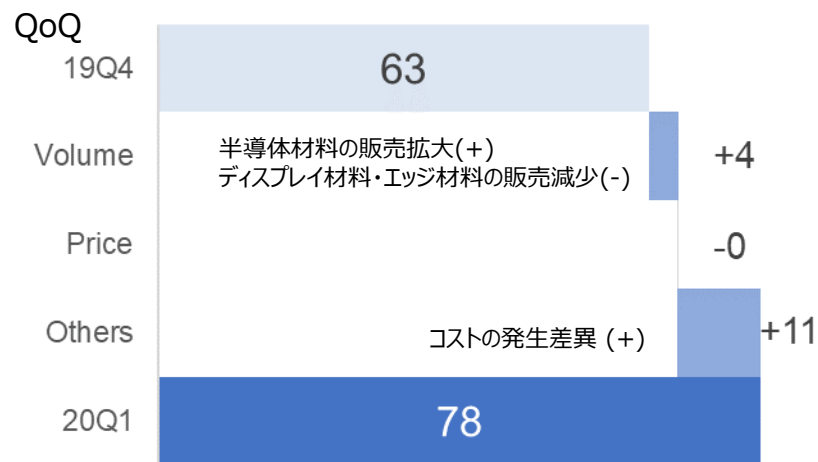
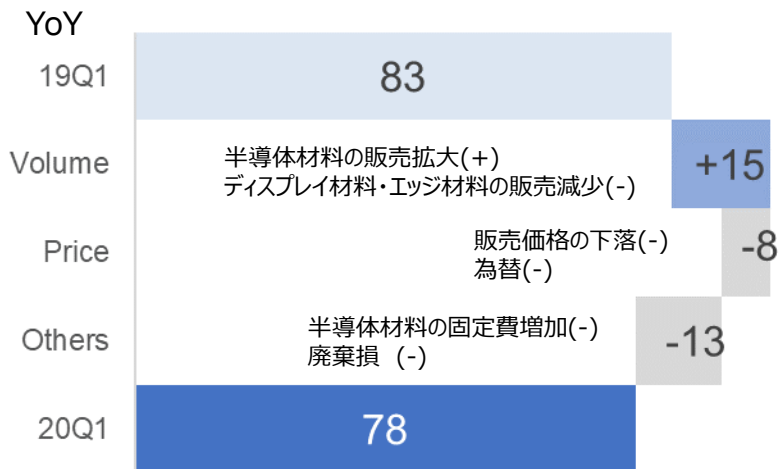
セグメント別損益：デジタルソリューション事業

(億円)

	19Q1	20Q1	YoY	19Q4	20Q1	QoQ
売上収益	360	363	+1%	359	363	+1%
半導体材料	191	238	+25%	220	238	+8%
ディスプレイ材料	129	109	-16%	116	109	-6%
エッジコンピューティング	40	16	-60%	22	16	-28%
営業利益	83	78	-7%	63	78	+23%
営業利益率	23.1%	21.4%		17.6%	21.4%	

Exchange rate (JPY/USD)	110	108	-2%	109	108	-1%
-------------------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

営業利益差異分析(億円)



Appendix : デジタルソリューション事業 主要製品売上推移

SEMI	YoY ytd	QoQ
ArF	120%程度	105%程度
多層材料	130%程度	105%強
その他リソグラフィ材料	125%程度	110%程度
CMP材料	125%弱	微増
洗浄剤	155%程度	110%程度
実装材料	110%強	110%程度
Display	YoY ytd	QoQ
配向膜	80%程度	95%程度
絶縁膜	85%強	85%程度
着色レジスト	85%弱	85%程度
その他LCD材料	105%程度	微減
Edge	YoY ytd	QoQ
ARTON	50%程度	85%程度

セグメント別損益：ライフサイエンス事業

(億円)

	19Q1	20Q1	YoY	19Q4	20Q1	QoQ
売上収益	123	126	+2%	118	126	+7%
営業利益	11	8	-28%	-4	8	-
営業利益率	9.3%	6.5%		-	6.5%	
Exchange rate (JPY/USD)	110	108	-2%	109	108	-1%

営業利益差異分析

YoY 売上収益は拡大も、営業利益は減少

CDMO及びCROの売上収益は拡大。
営業利益は19Q1の一時的な利益影響によりYoY減益。

QoQ 増収増益

主にCDMOでの販売拡大および19Q4の一時費用による。

セグメント別損益：エラストマー事業

(億円)

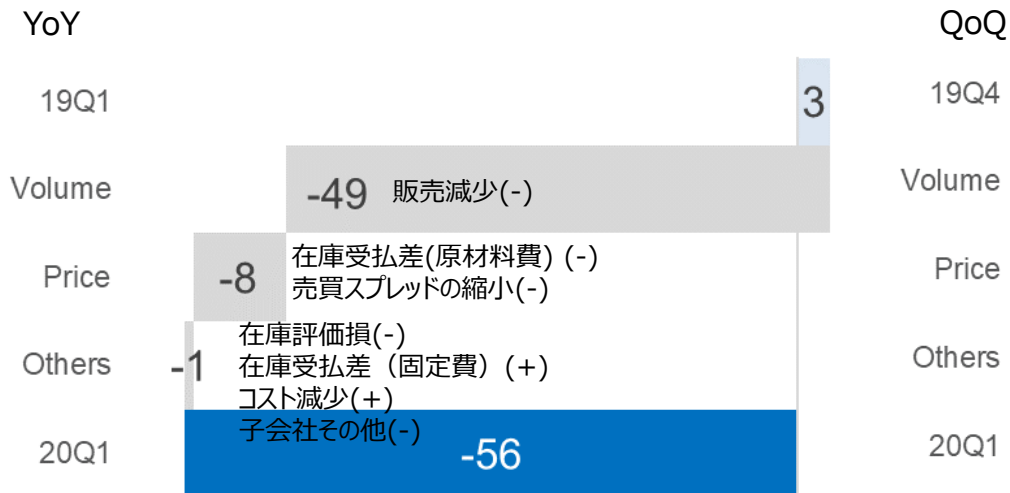
	19Q1	20Q1	YoY
売上収益	458	274	-40%
営業利益	3	-56	-
営業利益率	0.6%	-	

	19Q4	20Q1	QoQ
売上収益	423	274	-35%
営業利益	-27	-56	-
営業利益率	-	-	

Sales Volume (Ton)	152,240	92,050	-40%
Exchange rate (JPY/USD)	110	108	-2%

Sales Volume (Ton)	145,857	92,050	-37%
Exchange rate (JPY/USD)	109	108	-1%

営業利益差異分析(億円)



※コロナ影響と対策状況についてはAPPENDIX参照。

セグメント別損益：合成樹脂事業

(億円)

	19Q1	20Q1	YoY
売上収益	248	162	-35%
営業利益	20	5	-75%
営業利益率	7.9%	3.1%	

	19Q4	20Q1	QoQ
売上収益	224	162	-28%
営業利益	9	5	-43%
営業利益率	3.9%	3.1%	

Exchange rate (JPY/USD)	110	108	-2%
-------------------------	-----	-----	-----

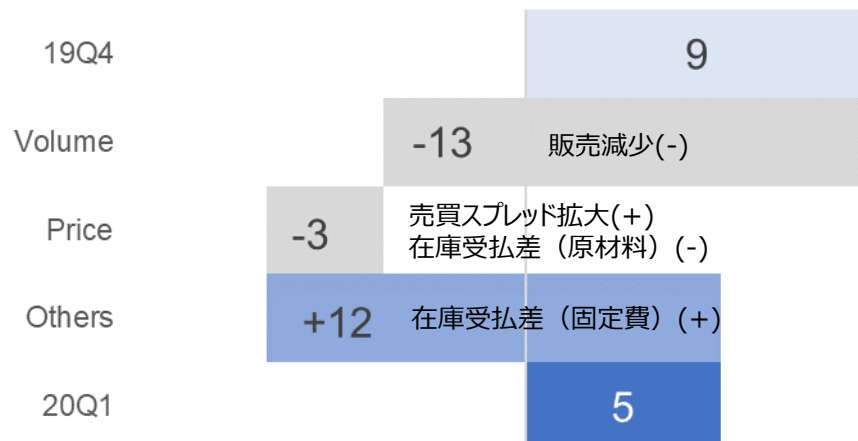
Exchange rate (JPY/USD)	109	108	-1%
-------------------------	-----	-----	-----

営業利益差異分析(億円)

YoY



QoQ



※コロナ影響と対策状況についてはAPPENDIX参照。 7

連結損益計算書

(億円)

	19Q1	20Q1	YoY
売上収益	1,194	931	-22%
売上原価	833	657	-21%
売上総利益	361	274	-24%
販管費	258	248	-4%
その他の営業収益/費用	-3	-1	-
持分法による投資損益	3	-1	-137%
営業利益	103	24	-77%
金融収支	-2	-5	-
法人所得税	19	7	-64%
当期利益	83	11	-86%
親会社所有者帰属	75	11	-85%
非支配持分	7	0	-98%

EPS(JPY)	33.20	5.25	-84%
----------	-------	------	------

Exchange rate (JPY/USD)	110	108	-2%
-------------------------	-----	-----	-----

連結財政状態計算書

	20/3E	20/6E	+/-
流動資産	3,035	3,083	+48
現金及び現金同等物	619	957	+337
営業債権及びその他の債権	1,105	865	-240
棚卸資産	1,128	1,146	+17
その他	182	116	-66
非流動資産	3,742	3,816	+74
有形固定資産	2,157	2,221	+64
のれん	583	579	-4
その他の無形資産	159	169	+10
その他	844	848	+4
資産 合計	6,777	6,899	+122
流動負債	1,484	1,326	-158
営業債務及びその他の債務	928	744	-184
社債及び借入金	300	363	+63
その他	255	218	-37
非流動負債	919	1,252	+333
借入金	527	871	+345
その他	392	380	-12
負債 合計	2,403	2,578	+175
親会社の所有者に帰属する持分	3,968	3,914	-53
非支配持分	406	407	+1
資本 合計	4,374	4,322	-52

資産 +122億円

負債 +175億円

資本 -52億円

自己資本比率
(親会社所有者持分比率)
2020/6E : 56.6%
2020/3E : 58.5%

通期予想 <修正なし>

(億円)

		20Q1 Act	FY20 Pro
連結	売上収益	931	4,230
	営業利益	24	230
	親会社所有者帰属利益	11	150
デジタルソリューション	売上収益	363	1,350
	営業利益	78	240
ライフサイエンス	売上収益	126	610
	営業利益	8	55
エラストマー	売上収益	274	1,450
	営業利益	-56	-50
合成樹脂	売上収益	162	790
	営業利益	5	40
その他・調整額	売上収益	6	30
	営業利益	-12	-55

Exchange rate (JPY/USD)	108	109
-------------------------	-----	-----

減価償却費*	61	280
資本的支出	139	420
研究開発費	60	250

COVID-19影響*

	上期	下期
エラストマー	-20%	-10%
合成樹脂	-20%	-10%
半導体	-5%	-5%
ディスプレイ	-10%	-10%
ライフサイエンス	影響考慮せず	
合計	-500億円	

*COVID-19の影響を含まない当期売上予想に対して

- ・上記の販売減少リスクに対応しコスト抑制を計画に織り込んだ。
- ・ただし成長分野であるデジタルソリューション事業、ライフサイエンス事業については、中長期視点で能力増強を優先させていく前提とした。

* IFRS16号によるリース資産償却を含まず

※継続事業のみ表示

【APPENDIX】COVID-19の影響 (20Q1)

エラストマー及び合成樹脂セグメントにおいて、自動車関連需要の低迷により、当初想定を大きく上回るマイナス影響を受けた。

20Q1 売上収益へのコロナ影響 (概算)

(億円)

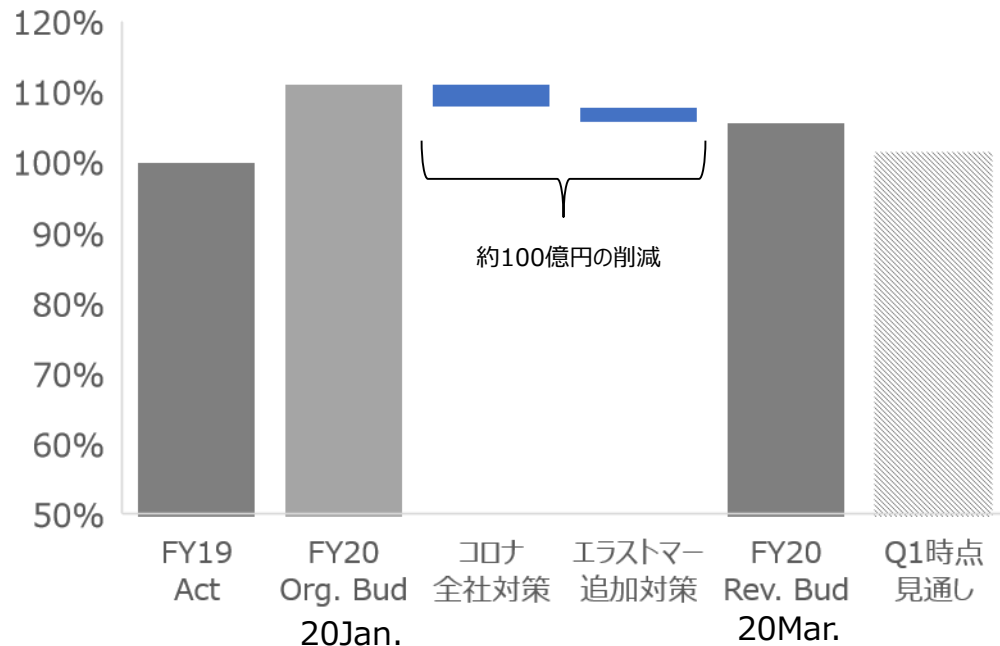
	当初想定	実影響	△	当初想定 影響額	実影響額	追加 影響額
エラストマー	-20%	-40%	-20%			
合成樹脂	-20%	-35%	-15%			
半導体	-5%	-	-			
ディスプレイ	-10%	-10%	0%			
ライフサイエンス	-	-	-			
				160	270	110

【APPENDIX】コロナ影響下のコストマネジメント

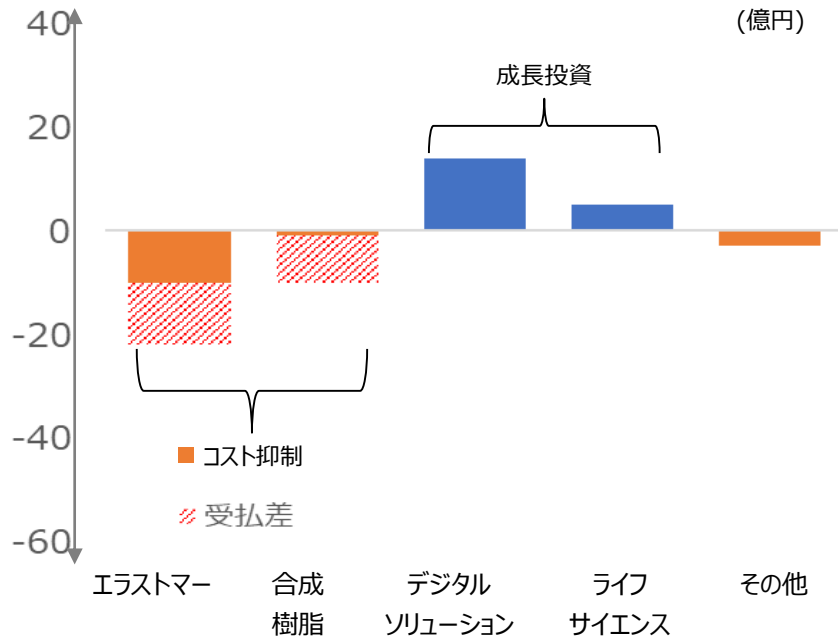
COVID-19の感染拡大に対応し、本年2月にBCP体制を発足。事業への影響を想定したコストマネジメントも開始し、約100億円の発生コスト減を反映した固定費予算を策定した。同時に、グローバルに生産、研究体制は安全に稼働を継続した。今後、Q1状況に基づき更なるコスト抑制を推進する計画。一方、成長事業への投資は優先していく。

固定費予算とQ1時点の進捗

全社固定費予算の状況



セグメント別固定費の 20Q1/19Q1 YoY



20Q2
決算発表

2020年10月26日

同日、金融機関向け説明会を実施予定

※上記の予定は、都合により予告なく変更となる可能性があります。

・本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。

実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。